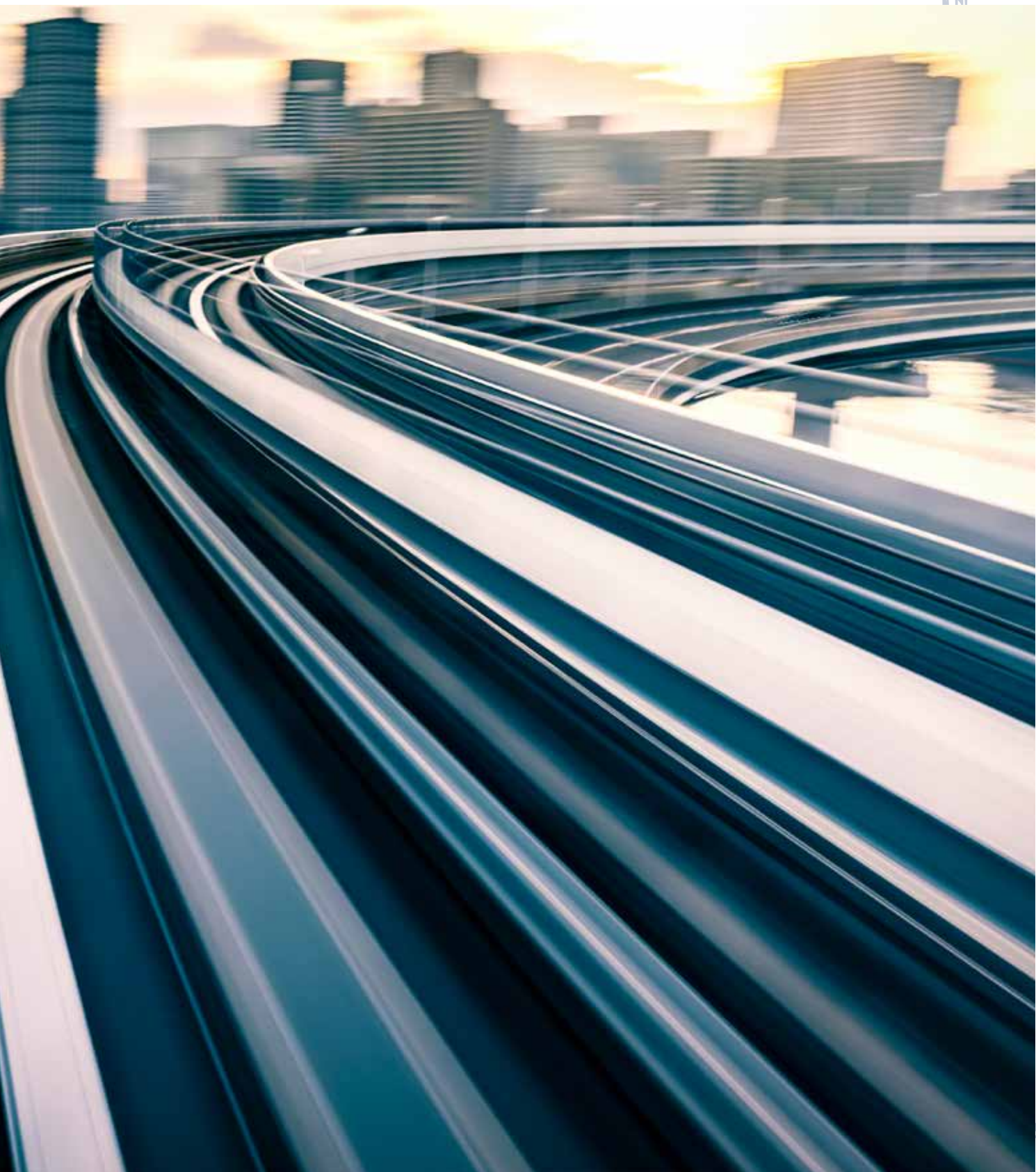


JAPAN

OUTBOUND INVESTMENT GUIDE

日本企業のためのアウトバウンド投資ガイド





In association with



Available online in English
and Japanese

次の日本語オンラインでご覧
いただけます

law.asia/ja/outbound-japan/



アラブ首長国連邦への投資機会

2021年04月14日



アラブ首長国連邦（UAE）は、中東で2番目に大きな経済です。過去20年間で、外国人投資家がこの地域でビジネスを行うためのプレゼンスを確立するための好ましい目的地として浮上してきました。世界銀行のビジネスのしやすさランキングでは、一貫していくつかの国を上回っており、現在、190ヶ国中16位にランクされています。



Rohit Kochhar

会長

Tel: +971 4277 6075

Email: rohit@kochhar.com

外国人投資家がUAEでプレゼンスを確立することの利点は、事業体オプションに関する柔軟性と規則や規制の透明性です。海外への設立を決定する際に外国人投資家が下す必要のある多くの決定の中には、次のものがあります。事業体の種類、必要な書類、投資額、ライセンス、スタッフの雇用、オフィススペース、製品またはサービスの市場での受容性、課税、資金の利用可能性、および利益の本国送還。

陸上企業。 プレゼンスを確立する目的で、UAEのすべての首長国連邦は本土（陸上）と自由区域に分けられます。最近まで、すべての陸上企業は、首長国連邦の国民または企業が株式の51%を保有することを義務付けられていました。この要件の結果として、株式の100%の受益所有権、経営および管理は外国の株主に帰属しているという事実にもかかわらず、外国人投資家は陸上会社の株式の49%を保有することに制限されていました。この要件は外国人投資家の心にリスクを生み出し、リスクを軽減するためにサイドアグリーメントや首長国連邦株主からの委任状などの措置が講じられました。

外国人所有権の変更。 この要件は、2021年4月1日に施行される2020年の連邦法令第26号で廃止され、陸上企業で100%の外国人所有権が存在するセクターを規定する詳細な規制がまもなく公開

される予定です。また、陸上企業の100%の外国人所有が許可されるセクターを規定するために、詳細な規制がまもなく公開される予定です。この変更により、外国人投資家は陸上企業の業務を完全に自由に経営および管理できるようになります。見直された法的枠組みは、手続きとコストの観点から外国企業に勢いを与えることが期待されています。

自由区域会社。すべての自由区域で、それらの発足から100%の外国人所有が許可されています。自由区域は、自由区域当局によって管理されている地域であり、通常、特定の種類の業界に対応しています。自由区域企業は、連邦法および自由区域法を順守する必要があります。

事業体の種類。本土と自由区域の両方で、外国人投資家は子会社、単独の株主企業、支店または駐在員事務所を設立することができます。外国人投資家は、合併事業を設立したり、地元企業とパートナーシップを結ぶこともできます。

文書要件と合法化事業体の設定に必要な文書は、機関によって異なります。ただし、これらは主に外国人株主の憲法上の文書と外国企業の設立許可で構成されています。外国人株主の書類は、法人設立の目的で地元自治体に提出する前に、自国から合法化する必要があります。さまざまな政府部門や大使館が関与しているため、文書の合法化は法人設立過程の中で最も時間のかかる部分です。

ライセンスの発行。さまざまな首長国の経済部門、および自由区域当局は、これらの当局の下に設立された企業によって実行が許可されている活動の詳細なリストを持っています。会社が従事する活動は、会社に発行されたライセンスに記載されています。ライセンスには、株主の名前、管理者の名前、および会社の株式資本も規定されています。

銀行、保険、外貨両替などの特定のセクターを除いて、ほとんどの活動および事業体の種類について、最低株式資本の要件はありません。ライセンスは1年間発行され、毎年更新する必要があります。工場の設立、医薬品の流通、不動産、保険などの特定の活動は、法人の設立後に専門当局からの追加の承認またはライセンスを必要とします。

管理職。管理者は自然人である必要があります。特定の自由区域では、ライセンスの管理者が居住ビザを取得している必要があります。管理者は、会社がすべての法律および規制を遵守し、認可された活動以外の活動を行わないことを保証する責任があります。違反が発生した場合、管理者は政府当局から違反について説明するよう求められ、個人的に責任を問われる可能性があります。



Anjuli Sivaramakrishnan

マネージングパートナー

Tel: +971 4277 6075

Email:

anjulis@kochhardubai.com

取締役会。外国企業が強制的に取締役会を設置する法的要件はなく、会社は管理者が管理することができます。しかし、法律は取締役の任命を認めており、いくつかの会社は意思決定のために取締

役会構造を使用しています。法律は、株主が承認する特定の事項を規定しており、取締役委任することはできません。決定は、決議および/または委任状によって承認することができます。

法人化手順。典型的な設立手順では、株主文書と事業計画に基づく名前と最初の承認、覚書の提出、定款とオフィススペースの賃借、および最終ライセンスの発行前のライセンス料の支払いが必要です。法人化手続きは、すべての書類の提出後2〜3週間かかる場合があります。計画の開始から実際の設立まで、かかる時間は長くなる可能性があります。

オフィススペースと人員配置。外国人投資家は、外国人投資家が選択した地域に応じて、事務所スペースを購入または賃借することができます。ほとんどの自由区域では、フレキシデスク、ビジネスセンター、独立したオフィス、さらにはフロアなど、いくつかの賃借オプションが提供されています。リースは通常1年間提供され、その後更新されます。ただし、家主や当局によっては、定められてロックイン期間より長期の賃借を提供する場合があります。

会社が配置できる人数は、オフィスの面積の相関関係です。したがって、企業は、オフィスの面積と場所を決定する前に、人員配置のニーズに関して最低2年間の計画を立てることをお勧めします。

首長国人の雇用を除いて、他のすべての国籍の人は会社が後援する必要があり、UAEで働くことができるようにビザが必要です。ビザ発給の要件はかなり単純で、簡単に実施できます。ほとんどの外国企業は雇用ニーズを決定することが許可されており、「エミレーティゼーション」は特定の分野または事業体にのみ義務付けられています。

課税の問題。特定の限られた分野を除いて、UAEには所得税や法人税は課されません。ただし、すべての商品の販売およびサービスの提供には付加価値税（VAT）が課せられます。現在、5%の均一付加価値率が課されています。商品やサービスの輸出には付加価値税はかかりません。付加価値税法では、一定の基準を満たす企業は、必須の登録を取得し、四半期ごとに付加価値税申告書を提出する必要があります。

外国投資。外国投資家がUAEに持ち込むことができる外国投資の範囲に制限はありません。投資は、株式または負債によってもたらされる可能性があります。政府の承認は必要ありません。ただし、すべての株式発行は関係当局に報告する必要があります。利益の本国送金も、事前の承認要件を必要とせずに自由に許可されます。

資金調達の可用性。アラブ首長国連邦では資金調達が容易に利用可能であり、いくつかの国内および外国の銀行、ノンバンクの金融会社、およびすべてのセクターの企業に資金提供および非資金提供の制限を提供するファンドがあります。ただし、銀行は、資金調達を確保するために、実績と保証または不動産の形でのある種の担保を必要とします。新しく設立された子会社や支店の多くは、親会社の財務力の強さにより債務を調達することができます。

経済物質規制（ESR）。UAEは最近、UAEの陸上および自由区域企業、および規制で定義された関連活動のいずれかを実行するその他の特定のビジネスフォームを必要とするESRを公開し、彼らが行う活動に関連してUAEで適切な経済的プレゼンスの維持および実証をしました。関連する活動から収益を得ていない企業、または免除される他の条件を満たす企業には例外があります。

200カ国からの人々の故郷であるUAEは、非常に多様な市場の利点を提供し、いくつかの外国人投資家は、地域のさまざまな市場に供給する能力と同様に、活気に満ちた地元の需要のためにUAEでの事業が成功していることを発見しました。多くの外国企業は、立地上の利点から、UAEを中東本部として使用しています。

綿密な計画と適切に意図された実行により、スムーズな設立と正常な操作が保証されます。法律を知らないことは言い訳にはならないので、経験豊富な助言者のサービスを利用することは、UAEでの事業の立ち上げと事業の全過程を通じて成功と失敗を分ける違いとなる可能性があります。

著者：Kochhar 会長、Rohit Kochhar。Kochhar のマネージングパートナー、Anjuli Sivaramakrishnan



Rohit Kochhar
Chairman

Tel: +971 4277 6075
Email: rohit@kochhar.com

Anjuli Sivaramakrishnan
Managing Partner
Tel: +971 4277 6075
Email: anjulis@kochhardubai.com

Kochhar & Co
Suites 1406-1410, The Citadel
Business Bay, Dubai, United Arab Emirates
PO Box 113297
Tel: +971 4277 6075
Email: dubai@kochhar.ae
www.kochhar.com

